

会議名	2022年 9月定例会	開催日 と時間	2022年 9月10日 18:00~18:40
開催場所	リモート会議 Zoom	記録者	野沢 定雄
出席者 (順不同)	8名：[敬称略] 塩山、今井、齊藤、、安場、高橋、佐々木、曾我部、野沢		

【理事長挨拶】

・今月になってもコロナ感染がまだ続いており、今回も、オンライン Zoom で開催することになりました。

【議 事】

(1) 技術・MG部門 (今井)

① エコアクション21に関する活動

・自治体イニシャティブプログラムを先月お伝えした通り11月24日(木)から2月まで4回にわたって実施します。参加企業が多い場合には審査員の皆様に講師をお願いしますのでよろしくお願いします。

(2) 自然保全活動部門

① キヤンメディカルシステムズ(株) (CMSC) の生物多様性保全の支援活動 (曾我部)

※9月10日に計画していた「第7回いきもの観察会」は、中止になりました。

※CMSC 生物多様性保全活動の支援は、10年目になります。これまでは、「いきもの観察会」の支援

を核として行ってきましたが、「いきもの観察会」は、2019年を最後に中止が続いています。

※鳥の調査は、荒木さんの2022年前半までの調査結果を踏まえ、キヤングループの「バードプランプロジェクト活動」を更に進展させるため、荒木さんが今後の活動として提案されている巣箱の設置、鳥の水辺、鳥が喜ぶ、実のなる樹木の植樹を、CMSC関係者のご意見、ご希望を聞いて、TECAの多くの人の協力、参加を頂いて進めていきたいと思えます。

② 9月5日(月) キヤンの蝶類等昆虫調査を実施しました。現在、報告書を作成中です。

従来と違って、蝶のほかに目に付いたバッタ・トンボやその他の昆虫も記載しているので、報告書が簡単に作成できず、苦労しています。

また、すすきなどが多くなり、蝶のピオトープが荒れてきているので、対策が必要と感じました。(塩山)

③ 鬼怒川自然観察会について (今井)

・10月23日(日) 9:30~11:30に鬼怒川で自然観察会を実施予定です。ただし、コロナ感染の状況を見て最終判断を10月2日(日)までに行います。豚汁会は中止の予定です。実施が決まり次第チラシを作成して配布します。

④ 田んぼ周りの生き物調査は、9月1日時点で12か所予定のうち、6か所しか実施できませんでした。

内訳は、堀3か所、荒木2か所、塩山1か所 (塩山)

(3) 交流推進部門(齊藤)

・宇都宮市SDGs人づくりプラットフォームより、22年度第1回メンバーズセッション(会員交流会)が開催されます。その参加公募がありました。日時9月26日、16:00~17:00 Zoomでの参加予定。

9月20日〆切。

(4) 事務管理部門

① 環境カウンセラー全国連合会からポスターが届き、関係機関団体に掲示依頼がありました。(塩山)

② テクアニュース68号について(佐々木)

遅くとも、10月17日までには提出をお願いします。

(5) その他

① ぽぽらより、とちぎ自然環境活動団体マガジン(木曜日に会員一斉送信済み)についての活動団体紹介案内があり、現在、紹介する団体を整理しています。御協力願います。(塩山)

※ 団体名、代表者名、連絡先メールアドレスの3点を整理し、塩山理事長まで連絡願います。

② 毎日地球未来賞の応募について(木曜日に転送した資料を参照)

※ T E C Aは直接活動をしているのではなく、各団体の支援を主に活動しているので、応募というのは難しい、と思われます。

③ T E C A会員からいろいろな視点でリクエスト等のアンケートをとってみたいとの提案(齊藤)

④ 定例会の後、齊藤さん講師で、新型コロナウイルス、オミクロン株に関する勉強会を開催しました。次回の予定は、野沢さん講師による「省エネ診断」にかんする勉強会開催を予定しています。

以上